

(様式2(1))

事業所名: カサブランカ魚住

## 目標達成計画

作成日: 平成 30 年 12 月 7 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	8	権利擁護に関する制度に応じた対応水準の計画的整備と研修実施が望ましい。	後見人制度について研修を行い、必要性を関係者と話し合い、活用できるよう支援する。	総合支援センターに研修を依頼し、後見人制度必要と思われる時には活用する。	12ヶ月
2	35	近隣住民に対し訓練時案内等により参加呼びかけの工夫推進が望まれる。	施設の訓練に参加して頂き協力体制を築く。	3/6、消防署来所予定の避難訓練の案内を近隣自治会や民生委員に提示し、避難場所や避難方法の確認、消防署の講話を参考にし活用する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。